署名推 の最賃求める し5月フェス開催

東京で「全国一律最賃の実現 し賃金運動の前進をめざす」 2月9日、けんせつプラザ

0円はま 東京春闘共闘会 8人 (東京土建は ポジウム(主催・ の厳しさと要求の 最低生計費試算調 闘などが実施した 52人) が参加しま が開催され、16 議、以下東京春闘) **住結果は生活実態** (東京地評議長) 主催者代表の荻 「昨年東京春 り組み、国会での活動などに ついて発言し、あいさつしま が集会に参加し、各党での取 部会最賃作業チーム長)議員 末松義規(立憲民主党・厚労

題への関心は高まっていま さつしました。 することを期待する」とあい 集会を契機に最賃運動が加速 す。務台俊介(自民党・最賃 元化議連事務局長)、宮本 国会議員の間でも、最賃問 控えめな要求である。本

の転換を」と題した基調講演 の詳報と今後の課題につい の後に、最低生計費調査結果 た中澤秀一静岡県立大学短期 入学部准教授が報告。

その後、 調査・分析の中心となっ

> スティバルの成功などの行動 制実現署名の推進、5月31日 事務局長)は、全国一律最賃 智東京春闘副代表(東京地評 に開催する地域活性勤労フェ 集会の閉会にあたって井澤

内容を深めることができまし

発言も受けて、参加者全体で が各分野から報告し、フロア となって、4人のパネリスト 中澤さんがコーディネーター

々の生活最優先の経済運営へ

提起を行ないました。

学習討論会&シン

中澤さん

春闘で組合員ふやす

(共産党・厚労部会長)、

小坂常任が改善などを発言



1月29日、2020国民春

代表は「富める者はますます がなかのゼロホールで開催さ いの声をあげました。 **闘勝利!総決起集会(国民春** 富み、労働者は貧困化する。 した荻原淳東京春闘共闘会議 京土建は285人) がたたか れ、800人の働く仲間(東 主催者を代表してあいさつ

結してたたかいましょう」と 怒りを高め、要求を掲げて団 この理不尽な経済、社会への

大企業交渉に活かす

配管で職別会議

開く

米田貢中央大学教授の「人

呼びかけるとともに、

支部会館で「オール中野

て報告を受けました。学校再

契約条例につい の契約状況と公 からは、今年度

1校あたり30億円

きました。

まちづくり担当部長から

てきたことがやっと結実して ど、十数年かけて地道に続け 耐震協を通じた一連の活動な

の場として位置づけていま

す。毎年要望が実現するわけ

のか。いわば「答え合わせ」

がどう捉え、施策化している

要望したことを議会や行政

中野

員】中野支

心に、組合員と書記54人が参

公契約条例制定を前提に、準 を超える工事が続く中野区。

した中野駅周辺の再開発につ

ることが大切だと思います。

明らかにしながら運動を進め ではありませんが、到達点を

区役所の移転をはじめと



あいさつする阿部委員長

経理担当課長

の「1丁目1番地」。 区議会 記載していた、いわば私たち

要性を強く感じました。

への陳情、会派への根回し、

が説明し、本題 に入りました。

会。本会の趣旨 あいさつで開

阿部委員長の

かになりました。

いて。企業や大学の誘致、林

立する高層マンションなど、

を藤野副委員長

度が始まることが報告されま

要望書のトップに毎年

の光と影を両面見ながら、組

八口が急増しています。開発

合員要求を組み立てていく必

に木造住宅の耐震改修助成制

中野駅周辺は昼間、夜間とも

耐震担当課長からは、新た

行政報告会を開催

た。

明では賑やかな歌や踊りもあ 剛常任執行委員が発言。 る中で、東京土建からは小坂 各職場、単産からの決意表 将之通信 **書記・**出出 【中野・ 報告会」を開催。執行部を中 で、よりよい区政を!

ら、昨年実施した最低生計費 上げる必要性などを述べまし 賃を直ちに1500円に引き 調査の結果を示しながら、最 をふやそうと訴えました。ま 会事務局長は映像を使いなが 時期こそ活発に対話し組合員 た野村幸裕国民春闘共闘委員

の大手企業交渉では現場の声 備をスタートすることも明ら を集め、交渉しいくつもの改

善をはかったことを報告し、 知 明しました。

板橋 住民にも

アスベスト 学習会開催

信員】東京土建板橋支部は1 【板橋・書記・武田栄一通

「アスベストの健康被害に

月22日、板橋区立文化会館大 会議室でアスベスト学習会を が参加しました。 以外にも広く参加を呼びか 113人(組合以外22人)

て中皮腫・じん肺・アスベス ついて―子ども達に負の遺産

職員・PTA役員など組合員

行ないました。 議員・区役所

講演。被害の実態や対策の問 どについて語りました。 題点、板橋区内の高校・小学 トセンターの永倉冬史さんが 校でのアスベスト除去工事な

課題としてたたかうことを表

1500円実現を共通の

の経験」の報告が行なわれま めた経験」、建設アスベスト ら「学校の工事での対策を求 ら「行政での指導と支援策」、 訴訟原告から「被害者の闘病 区立金沢小学校PTA会長か 続いて板橋区環境政策課か

含有建材の解体に携わる作業 参加者からは「アスベスト

民の危険回 員や一般市

避に向け、

ど多くの感 感じた」な 要があると れ、今後、 想が寄せら 知らせる必 さらに広く





168人が参加し、10人以上のフロア発

言もあり活気ある集会となりました

活発に話し合いが行なわれました (中央は足立支部のイムさん)

第1回配管職種別会合が開催

30日、本部賃金対策部主催の、

【本部·佐藤正雄記】1月

る矛盾に光を当てようという

ものです。参加者からは、「鉄

され、5支部と本部で14人が

部門の仕事なのに、なぜか設 筋のスリーブ入れは本来建築

らかになっている、設備系職

この間の現場対策活動で明

が確保されない中、隙をつい

「3千万円

備がやらされる」 「設備工程

会場入り口前で関連資料の 展示を行ないました

地域ぐるみ の運動を築 いていく第